

松南元気プラン／

松ヶ江南校区 小地域福祉活動第一次計画
2025～2029年度（令和7～11年度）

MATSUGAE MINAMI



ごあいさつ

松ヶ江南校区では、住民みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指して、地域住民や公私の社会福祉関係者が協力して地域福祉活動を進めてきました。特に、北九州市で平成5年に開始されたふれあいネットワーク活動にも平成5年より取り組み、「自分たちの地域の福祉課題は、自分たちが解決していく」という目的の下、見守り・助け合い・話し合いの活動を中心に小地域福祉活動を進めてきました。

現在は、全国的に本格的な少子高齢化時代となり、世帯構造についても大きな変換期を迎えています。北九州市においても少子高齢化や、障害を持つ人の増加、孤立死など地域の生活課題は一層の多様化を見せており、地域福祉の重要性の高まりが必要とされています。その中で行政と民間団体との役割分担と協働の指針である「北九州市の地域福祉2021－2025」（北九州市地域福祉計画）が行政により策定され、また行政計画と協働しながら北九州市社会福祉協議会が中心となって地域社会の福祉課題を解決するため「住民ふくしの元気プラン2021～2025」（北九州市地域福祉活動第六次計画）が策定されたところです。

松ヶ江南校区においても新しい課題が生まれてきており、今後地域福祉活動を進めていくためには、地域福祉を担う各種団体がもう一度地域の福祉課題を共有し、課題解決に向けて話し合い、協働を生み出していく協議の場が求められています。そこで、協議の場を作り、北九州市の地域福祉計画及び地域福祉活動計画と整合性を持ちながら、住民主導により地域福祉活動を進めるため、新しい小地域福祉活動計画を策定しました。

この計画の策定にあたりご尽力いただきました本計画策定委員会委員並びにご意見をお寄せいただきました関係者の皆様に、感謝を申し上げます、ご挨拶といたします。

松ヶ江南校区社会福祉協議会
会長 松本 征幸



も く じ

ごあいさつ …1p

第1章 松ヶ江南校区の現状と課題…2p

- 1 地域社会の動向
- 2 地域の福祉課題
(及び小地域福祉活動の課題)

第2章 計画策定にあたって …3p

- 1 計画の性格
- 2 計画の期間
- 3 計画の策定経過

第3章 計画体系 …4～5p

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 実施項目（体系図）
- 4 重点実施項目

第4章 計画の推進 …6p

- 1 地域への計画の承認と周知
- 2 計画を推進するための体制
- 3 第二次計画の策定

参考資料 …7p

- 1 策定委員会委員
- 2 推進委員会委員



第1章 松ヶ江南校区の現状と課題

1 地域社会の動向

松ヶ江南校区の基礎データ（令和6年9月住民基本台帳）			
人 口	8,543 人	小 学 校	松ヶ江南小学校
世 帯 数	3,967 世帯	中 学 校	松ヶ江中学校
高 齢 化 率	28.0 %	活 動 拠 点	松ヶ江南自治連合会事務所
福 祉 協 力 員 数	30 人	民生委員・児童委員数	13 人
老齢人口 65 歳以上	2,396 人	地域包括支援センター	門司 1
その他社会資源等	保育園、小学校、中学校、病院、児童福祉施設、居宅介護支援事業所、老人保健施設、有料老人ホーム、デイサービス、スーパー、企業等		

松ヶ江南校区は、門司区の南に位置し、小倉南区に隣接しています。山と海に囲まれた緑豊かな環境に恵まれた地域です。平成15年頃から大規模な新興住宅地開発があり、現在、子育て世代も多い校区です。平成19年4月には門司区役所松ヶ江出張所、体育館、図書館、新門司地域交流センター、松ヶ江南市民センターが複合公共施設として整備され、利便性が向上しました。

生活面では校区内には店舗が少ないため、住民の生活圏は小倉南区や大里方面に及んでいます。

また、北九州市の特産品である「豊前海一粒かき」の生産拠点の一つである恒見漁協があり、地域の活性化に寄与しています。

2 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

松ヶ江南校区では平成5年よりふれあいネットワーク活動が展開されています。平成15年頃から大規模な新興住宅地が開発され戸建ての住宅が多く建ち、若い人口も増えていますが、年々高齢化率は上がっています。福祉協力員など福祉活動者の平均年齢も高く、負担が大きくなってきている現状があります。活動者の高齢化に伴い、次世代へバトンを渡す時期が迫っています。そのため、若い世代の地域活動への参加・育成が課題となっています。

第2章 計画策定にあたって

1 計画の性格

(1) 住民発信の行動計画

この計画は、校区の様々な福祉課題を解決するために、住民や民間団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、校区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会・門司区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会・門司区社会福祉協議会の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 松ヶ江南校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、松ヶ江南校区社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。

2 計画の期間

令和7年度～令和11年度までの5ヵ年とします。計画の期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

松ヶ江南校区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等からの意見を踏まえ、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、松ヶ江南校区小地域福祉活動計画策定委員会を令和7年2月に設置しました。数回に及ぶ協議を経て、松ヶ江南校区小地域福祉活動第一次計画を策定しました。



第3章 計画体系

1 体系図

～松南 元気プラン～

基本理念

「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」

基本目標1

住民相互の繋がりや世代間交流を深めるとともに、次世代の活動者を育成しよう

- ★住民相互の交流づくり
(まつなん収穫祭、校区敬老会)
- ・ふれあいネットワーク活動
- ・年末交流訪問
- ・複合施設花壇の清掃・花植え
- ・海の玄関口クリーン活動
- ・市民いっせいまち美化

基本目標2

健康づくりに励み、元気で健康維持に努めよう

- ・地域交流活動（地域ふれあいグランドゴルフ大会、ふれあい健康づくり行事）
- ・校区ママさんバレー大会
- ・松南さくらウォーク

基本目標3

一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

- ・生活安全パトロール
- ・学童クラブの運営



2 重点実施項目

重点実施項目		住民相互の交流づくり						
1 課題背景及び現状								
若い世代が多い校区ですが、年々高齢化率は上がっています。校区社協関係者や民生委員、福祉協力員など福祉活動者の平均年齢も高く、負担が大きくなってきている現状があります。活動者の高齢化に伴い、次世代へバトンを渡す時期が迫っています。そのため、若い世代の地域活動への参加が課題となっています。								
2 活動の方針・目標								
住民相互の交流づくりをすることにより、若い世代と中高年世代が交流できる機会を増やします。それにより、若い世代が地域活動に興味を持ってもらうように働きかけていきます。								
3 段階的な取り組みの年次計画								
取り組み内容	連携する機関	R7	R8	R9	R10	R11	備 考	
交流づくりの検討	・校区社協							
行事の周知（校区だより、市民センターだより、PTAの発信ツール）	・自治会							
行事の実施	・まち協							
	・民児協							
活動の点検・評価・見直しと報告	・市民センター							
	・小学校							
	・PTA							
	・区社協							
	・行政							



第4章 計画の推進

1 地域への計画の承認と周知

- ① 校(地)区社会福祉協議会総会等を通じた社会福祉協議会活動者への計画の承認と周知
 - ② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
 - ③ 計画書概要版の配布等を通じた校(地)区住民への周知
- 等、計画を推進していくために、計画の広報活動を行います。

2 計画を推進するための体制

(1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、松ヶ江南校区小地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の進行管理を行います。

- ① 関係機関・団体との連携
 - ② 計画内容の具体的な実施方法
 - ③ 進行管理の実施
- 等について、委員会で協議を進めていきます。

(2) 計画の進行管理

松ヶ江南校区小地域福祉活動計画推進委員会を年数回程度開催します（当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認、また必要に応じて開催）。委員会では、PLAN（計画立案）DO（実行）CHECK（点検・評価）ACT（改善）というPDCAのサイクルを回しながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合には、その原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。

(3) 計画の評価

計画期間の中間時点では計画全体の間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

3 第2期計画の策定

第1期計画の推進状況を踏まえて、第2期計画の策定期（計画第4～5力年度）には新しく第2期計画策定委員会を設置し、計画策定に向けて協議を進めていきます。



【参考資料】

1 松ヶ江南校区小地域福祉活動計画策定委員会 委員

○松ヶ江南校区社会福祉協議会関係者

2 松ヶ江南校区小地域福祉活動計画推進委員会 委員

○松ヶ江南校区社会福祉協議会関係者







松ヶ江南校区社会福祉協議会

〒800-0114 北九州市門司区吉志新町 2-1-1

松ヶ江南校区自治連合会事務所

TEL・FAX 093-481-4455

北九州市社会福祉協議会 HP

松ヶ江南校区



北九州市社会福祉協議会門司区事務所

(門司区社会福祉協議会)

〒801-8510 北九州市門司区清滝一丁目 1 番 1 号門司区役所内

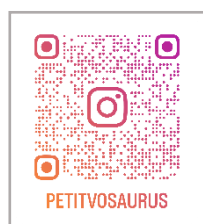
TEL 093-331-3688 FAX 093-331-5994

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1 番 6 号ウェルとばた 8階

(代 表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579

(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351



Instagram



はじめました